

(エ) 社会的孤立解消支援事業

(単位:円)

団体名	事業内容	要望額	助成額
鹿児島県社会福祉協議会	1 在住外国人生活支援モデル事業 (困りごと実態把握事業)	1,507,000	5,000,000
	2 在住外国人生活支援モデル事業 (安心生活支援事業)	1,029,000	
	3 在住外国人生活支援モデル事業 (地域つながり支援事業)	1,002,000	
	4 在住外国人生活支援モデル事業 (全県域対象事業)	1,462,000	
合 計		5,000,000	

県内で増加している外国人就労者をはじめとする在住外国人の孤立感の解消と地域課題の解決を目的として、次の事業を県社協とモデル市町村社協が連携して取り組む。

1 困りごと実態把握事業

在住外国人に対する「生活困りごと調査」、地域住民に対する「意識調査」の実施など

在住外国人に対し「生活における困りごと調査」を行い、地域での日常生活における困りごとの実態を把握する。また、併せて、地域住民に対し「在住外国人意識調査」を行い、地域における外国人への受け入れの意識を把握し、地縁組織等との関わり方等について検討する。

2 安心生活支援事業

地域における外国人支援に係る地域資源の検討、在住外国人の外出支援活動の実施など

困りごと実態調査把握事業の調査結果を基に、地域における外国人支援に係る地域資源の聞き取りや掘り起こしをするための検討会を行う。また、在住外国人を対象に、週末を活用した外出支援活動を行い、地域において安心して生活できるための基盤づくりを行う。

3 地域つながり支援事業

在住外国人と地域住民が関わる機会の提供、相互の文化の理解促進など

在住外国人と地域住民が関わる機会を作るため、在住外国人に、社協が行う各種事業(サロン活動や子ども食堂、学習支援事業等)に参加してもらう。また、異文化交流事業として、料理教室等を開催し、相互の文化への理解を促し、心の交流を図る。

4 全県域対象事業

全県域において地域での在住外国人支援に関するセミナー、支援者養成講座の開催など

全県域において、在住外国人の地域における生活の様子や関わり方等を正しく理解し、地域における生活を支援する基盤づくりを行うためのセミナーや支援者の養成を図るための講座を開催する。